

畜産ニュース

◎今秋経済連でブロイラー共励会開催

県経済連および県養鶏加工連では11月の8、9の両日、岡山市桑田町の県養鶏加工連で第1回岡山県ブロイラー共励会を開催する。

この共励会はブロイラーの品質の向上と、経営合理化により産業としての振興をはかるため、県下では、はじめて開くもので、同連合会に契約飼育を行っているブロイラー飼育者が、入雛100羽を1単位として出品する。

審査は特に生産記録簿の提出を求め、飼育管理技術や経済性を加味することとし、審査長には県養鶏試験場長が当たることになっている。

農協単位の出品割当てはつぎのとおりである。
北部ブロイラー、北川、上南（以上各2点）、郷内、土居、吉井町、山陽町、足守、興除、一宮、高梁、大宮（以上各1点）

◎第8回岡山県獣医畜産学会終る

岡山県、県農業共済組合連合会、県獣医師会では8月27日県庁9階ホールで第8回岡山県獣医畜産学会を開催した。

会場では、乳用種雄牛精液の耐凍性に関する研究（県酪農試験場発表）等23演題について持時間10から30日にわたって実施し、畜産関係では畜産経営拡大資金について説明を行なった。

分をフルに使用して研究発表が行なわれ、出席した約200人の関係者も、こく明にメモ等を行ない各研究発表に耳を傾けていた。

なお、特別講演として元山口大学農学部教授木塚静雄氏の「肉畜の増産と肉加工」と題する講演が行なわれ、午後4時すぎ盛会裏に学会を終了した。

◎寒冷地牛の購買貸付現況

県では寒冷地牛の貸付によって畜産振興を図っているが、本年度はすでに4セット（1セット40頭）を購買し貸付を終っている。

購買した地域は、津山市周辺、鳥取県、新見市および阿哲郡で、このうち乳牛は、作東町および加茂川町に貸付をし、また和牛については上斎原村および哲多町に貸付をした。

また、近々に美星町および八束村、川上村で乳牛の購買をする予定である。

◎資金融資制度の説明会

県農林部では、農林漁業経営構造改善資金融通制度等の説明会を実施した。

説明会は、岡山、倉敷、高梁および津山の4ブロックに分けて8月27日